

1975
2013
5 / 23

府職の友

発行所/大阪府関係職員労働組合
〒540-0008 大阪市中央区大手前2-1-59
電話 06(6941)0351・内線3740
直通06(6941)3079 FAX06(6941)4541
Eメール info@fusyokuro.gr.jp
URL/http://www.fusyokuro.gr.jp
発行人/橋口 紀塩 編集人/田中 克義
(一部10円)組合員の購読料は組合費に含まれています。

大阪自治労連青年部
新人歓迎会
6月15日(土)18:00受付 18:30開始
場所:道頓堀ホテル
参加費:新採・2年目職員:無料
青年組合員:2000円

一人で抱え込まず、みんなで支え合いながら

新入組合員さん
インタビュー③

ベストを尽くそう

いま、たくさんの方が府職労に加入しています。前号に引き続き、今回は成人病センターと吹田保健所の新入組合員さんにインタビューしました。



岡 大地さん

4月1日採用で成人病センター臨床検査科に配属された臨床検査技師
趣味は漫才 「友人と漫才をして遊んでいます」

阪井 孝弘さん

4月1日採用で成人病センター臨床検査科に配属された臨床検査技師
趣味はパソコン 「友人に頼まれプログラムを作ったりもします」

西浦 明穂さん

4月1日採用で成人病センター臨床検査科に配属された臨床検査技師
学生時代に吹奏楽部で担当していた「ユーフォonium(楽器)、の演奏が特技」

成人病センター

いろいろな職種の人と交流できることがいい

— 府職労に加入しようと思ったきっかけは何ですか?
西浦さん 交流会など、普段の仕事で接することのないうちが思いました。
岡さん 信頼する先輩のみ

— 府職労に加入しようと思ったきっかけは何ですか?
岡さん 臨検検査科ではみんなが入っているから入ろうと思いました。

みなさん 検査業務は、治療を行う上で重要な仕事でやりがいがあります。

岡さん とにかくがんばります。
阪井さん するべき仕事をしっかりとやりきりたいです。

仲間との交流、
いい仕事のために、
あなたも府職労へ

吹田保健所

府民の健やかな生活に
貢献したい



六車 佳奈さん

4月1日採用、吹田保健所に勤務する保健師
趣味はテニス 「週末は夫婦で市民大会出場を目標に練習を重ねています」

(職場の先輩が描いてくれた六車さんの似顔絵)

西浦さん 専門的な知識を役立てていきたいと思っています。
— これから仕事をしていくうえで、抱負や思いは?
みなさん 検査業務は、治療を行う上で重要な仕事でやりがいがあります。

— 府職労に加入しようと思ったきっかけは何ですか?
「府民の健やかな生活に貢献したい」と保健師になりました。しかし、本当に府民に貢献できるのか?仕事と出産や子育ての両立はできるのか?などの不安がありました。そんなとき、府職労の先輩から働き方や出産・育児との両立などの話を聞き、「何かあれば、いつでも相談してね」と声をかけられて不安が和らぎました。「一人で抱え込まず、みんなのサポートを得ながらベストを尽くせばいい」と思うと心が軽くなった

— 府職労に加入しようと思ったきっかけは何ですか?
「府民の健やかな生活に貢献したい」と保健師になりました。しかし、本当に府民に貢献できるのか?仕事と出産や子育ての両立はできるのか?などの不安がありました。そんなとき、府職労の先輩から働き方や出産・育児との両立などの話を聞き、「何かあれば、いつでも相談してね」と声をかけられて不安が和らぎました。「一人で抱え込まず、みんなのサポートを得ながらベストを尽くせばいい」と思うと心が軽くなった

— 府職労に加入しようと思ったきっかけは何ですか?
「府民の健やかな生活に貢献したい」と保健師になりました。しかし、本当に府民に貢献できるのか?仕事と出産や子育ての両立はできるのか?などの不安がありました。そんなとき、府職労の先輩から働き方や出産・育児との両立などの話を聞き、「何かあれば、いつでも相談してね」と声をかけられて不安が和らぎました。「一人で抱え込まず、みんなのサポートを得ながらベストを尽くせばいい」と思うと心が軽くなった

遊歩道

「慰安婦制度が必要なのは誰でも分かる」と言い放った橋下大阪市長。この一連の発言は、女性を男性の性の道具とし、さらに戦争の遂行に不可欠な道具と位置づけられている点で二重に異常と言わざるを得ない▼国内外から厳しい批判が高まり、「慰安婦制度を容認していない」「慰安婦の方を傷つけている」とは一切思っていないなどの弁明をしているが、誰でも分かる。とまで公言したのだから、当時の状況下での必要性を肯定したのと同じである▼いわゆる慰安婦問題は、国政でも議論が重ねられ、元慰安婦の方の証言も多数あり、歴史的事実として認められている。また、橋下市長は「慰安婦制度は各国にあった」とも言っているが、これもまちがいである。第2次世界大戦中に軍や政府が公的方針のもとに、兵士のためのレイプの施設をつくったのは大日本帝国とナチス・ドイツだけである▼橋下市長がこうした歴史的事実を知っていたのかどうかはわからないが、発信力や影響力のある立場にある以上、「知らなかった」「そんなつもりじゃなかった」では済まされたい。誰でも分かる。ことなのではないだろうか。(こ)